

平成27年度第1回庄内町都市計画審議会議事録

日時：平成27年12月22日（火）10：00～11：30

場所：庄内町役場 西庁舎 会議室

出席：佐藤義夫委員、原田周子委員、佐藤平委員、鎌田準一委員、小林清悟委員、清水信雄委員、大坂政弘委員、志田重一委員、

欠席：和島孝輝委員

事務局：長南建設課長、佐藤課長補佐兼都市計画係長、渡部主任

○任命書交付

〈会議〉

1 開会 -10：00-

2 町長挨拶

[概要]

庄内町の都市計画として、旧余目地域で昭和22年に当初設定し、昭和43年に現在の枠を決めて、仕事をしてきた経過がある。その計画の中で、特に道路であるが、時代の大きな流れの中で計画通りに進められなかったものもある。計画を定めてからほぼ半世紀、まったく動きがない状況もあることを改めてご理解いただきながら、これから将来に向けて、改めて都市計画のあり方というものを考えていただきたい。

3 協議

会長及び職務代理者の選出

会長に佐藤義夫委員、会長職務代理者に和島孝輝委員を選出。

4 報告

(1) 庄内町都市計画審議会について

庄内町都市計画審議会条例の内容を説明

(2) 平成27年度庄内町の都市計画の概要について

資料に沿って説明【資料1】

(3) 酒田都市計画道路酒田余目線

(地域高規格道路余目酒田道路)の整備状況について

資料に沿って説明【資料2】

<質疑概要>

[委員] 都市計画道路で未着手の部分について、今後どのような計画で進んでいくのか、また、なぜ、今まで進んでこなかったのか。

[事務局] 現在、具体的に予算がついて進めている路線はない状況である。なぜ、計画が進まなかったかについては、難しい部分であるが、概成済みの道路のため優先順位が低くなってしまっていることと、時代の流れでその必要性が計画した当初ほどなくなってしまうことが考えられる。

[委員] 都市計画道路と計画街路との言い方の違いはなにか。

[事務局] 計画街路は、都市計画道路の中の一部であって、総称して都市計画道路と呼んでいる。

[委員] 現在の高規格道路が完成した際に、町の中心部へのアクセス、動線をどのように考えているのか。

[事務局] 南口付近に設けられるインターがフル規格のものになるので、そこから、

上り下りしていくものと考えている。

【委員】 都市下水路について、御殿町の五叉路の付近の暗渠の状況がわからない。
町ではどのように把握しているか。

【事務局】 都市下水路の位置図により把握している。

5 その他

<質疑概要>

【委員】 新幹線が通った場合のことも考えて、駅前、駅裏周辺の都市計画について、余目町農協の倉庫、前田製管の工場敷地なども念頭に置いて、計画を立ててほしい。

6 閉会 -11:30-